

《雑学風味》「鉛筆のHやBとは」

HはHard(硬い)、BはBlack(黒い)の略称で、Hの数字が多いほど芯が硬く色は薄くなり、Bの数字が多いほど濃く軟らかいそうです。ちなみにFは真ん中あたり、Firm(しっかりした)という意味だそうです。

まちのできごと

健康で明るく豊かに

ふじさとスポーツクラブ設立

3月26日、総合開発センターにおいて、ふじさとスポーツクラブ設立総会が開催されました。

このクラブは、平成12年に策定された国の「スポーツ振興基本計画」を基に、全国各市町村に「総合型地域スポーツクラブ」を創設するように定められたことから、藤里町でも、「健康づくり」「仲間づくり」「生きがいづくり」ができる環境整備を進め、体育協会、体育指導員の会、各種スポーツ・レクリエーション団体の協力を得て、平成20年10月から計13回の話し合いを重ね創設されました。



総会に多数の方が参加

この日の総会には、関係者45名が出席し、役員選出のほか、クラブ会則・細則案や平成22年度事業計画案、収支予算案が承認されました。理事長には、加茂谷芳文さんが就任し、総会後の祝賀会では、就任のあいさつと、今後のクラブの活動展開に対する決意が述べられました。

春の全国交通安全運動

事故防止パレード実施

4月7日、春の全国交通安全運動の一環として、管内の交通指導隊によるパレードが実施され、藤里町を訪れました。



管内指導隊員のみなさん

役場前に参集した指導隊員を前に石岡町長より「当町の死亡事故ゼロの記録である3,149日は目前ですが、これはあくまでも通過点として考えており、秋田県の記録である4,001日を超えることを目標としたい。指導隊の皆さんの日々の活動により、町民の交通安全意識も一層高まるものと思います」と激励の言葉が送られました。

その後、パレードは町内を巡回して交通安全への意識高揚を呼びかけていました。

交通ルールを学ぼう！

藤小で交通安全教室

4月14日、上杉駐在所長、交通指導隊

員、松岡俊男さん(琴町)指導のもと、藤里小学校の児童を対象に交通安全教室が行われました。

この日は、あいにくの荒れ模様ということもあり、体育館を会場に教室が行われました。校長先生から「交通事故は人間が作った道路・車・自転車などが原因で起こっています。みんながルールを守り、気をつけることで事故は無くすことができます」と言葉を受け、全校生徒で自転車の安全な乗り方などについてのビデオ・DVDを鑑賞し、上杉所長のお話しで交通ルールについて学びました。その後、中学年児童は自転車の乗り方についてそれぞれ指導を受けました。

児童からは「今日習ったことを忘れず交通ルールを守ります」と感想が述べられ、みんなで交通安全を誓い合いました。



しっかり一時停止

藤里町の福祉の拠点

「こみつと」オープン！

4月16日、旧発電事務所において、福祉の拠点「こみつと」のオープニングセ